

雪上トレーニング 富士山

L 後藤、斉藤、菊地、白土、奥平、新井
神戸、伊藤、山口(記録)

2008年12月13~14日

雪不足で谷川岳天神平か富士山か、直前まで決まらずにいたが天神平の積雪は25センチ、富士山は佐藤小屋から上は積雪有りとのことで富士山での雪上トレーニングとなった。

富士吉田市の天気予報は、土曜日は晴れ、日曜日は午後から雨とのこと。帰りに路面が凍結する可能性を考えるとスバルラインで上がらずに馬返しから登る計画にする。

前日21時30分に厚木駅に集合し富士吉田の道の駅でテント泊。13日6時、馬返しから登り始める。4合目ぐらいから道に所々アイスバーンが現れる。しばらくは避けながら歩くが道にずっとアイスバーンが続くようになりアイゼン着けることにする。5合目になると雪が現れてくる。佐藤小屋を過ぎ6合目に9時頃着く。テントを張りその後2グループに分かれて雪上訓練に移る。

山口は奥平さんと神戸さんとともに白土さん指導のもとアイゼン歩行、滑落停止、肩がらみでのスタカット・ビレイなどを教わる。午後はビーコンの取り扱いとコンテニユアスビレイを実施。午前中は天気も良くあまり寒くなかったが午後になると日が当らなくなり寒くなってくる。14時頃にはそろそろテントに戻りたい気分、菊地さんグループはまだ上で訓練しているらしい。こちらは4人、菊

地さんグループは5人で時間が掛かっているのだろうか。14時過ぎにはテントに戻り一服、16時のラジオで天気図を書く練習をする。

夕飯は皆で一人前ずつ食材を持ち合っで鍋。これがまたとても一人一人前ずつとは言えない量...食べても食べてまだ減らずお腹一杯食べることができた。

2日目、夜から雪が降り始め朝には20センチ程の積雪。雪のなか6時15分ヘッドランプを着けて8合目を目指して出発する。歩き始めるとすぐに周りは明るくなる。小屋に着くたびに7合目と書いてあるがどれが本当の7合目だろうかと思う。階段を上り鳥居をくぐると小屋に着く。時間は8時30分、8合目は断念して7合目で引き返すことにする。下りは1時間ほどでテントまで戻ることができた。テントを撤収し下る。雪は下までずっと降っている。昨日の登ってきた道は全て雪景色になっていた。12時頃馬返し着、結局駐車場まで雪だった。

1日目は晴天での訓練、2日目は雪の中での7合目までの往復と、内容の濃い訓練ができた。

みなさま、お疲れさまでした。



[2日目、七合目にて]